

平成19年度「いばらき教育月間」の取組結果について

概要

1 教育月間における取組総数・参加人数

今年度は、学校、家庭、地域、市町村はもとより、各部局が関係団体及び企業等を直接訪問し、職場や家庭でのあいさつや家族との触れ合いなど身近なことから取り組むよう働きかけを行うなど、全県を挙げた運動として展開した。

その結果、県や市町村、学校、団体、企業が、総数7,115の取組を実施し、延べ254万人の県民の参加を得た。

(内訳)

		平成19年度		平成18年度		
		取組数	参加者数	取組数	参加者数	
県関係		199	426,381	210	271,921	
市町村関係	県北地方総合事務所管内	209	420,951	237	449,666	
	鹿行	48	31,291	27	23,675	
	県南	97	237,495	117	232,985	
	県西	79	138,236	86	184,143	
	市町村関係計	433	827,973	467	890,469	
学校関係	学校公開	公立保育所・幼稚園・小学校・中学校	2,528	612,511	2,277	565,189
		県立高校	358	89,189	314	81,912
		公立特別支援学校	190	16,859	136	13,743
		私立保育所・幼稚園	441	53,028	580	75,543
		私立小学校・中学校・高校	69	30,948	75	31,621
		国立幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校	8	1,488	16	3,035
		専修学校・各種学校	74	4,930	53	3,406
		学校公開計	3,668	808,953	3,451	774,449
	マナーアップ運動	公立保育所・幼稚園・小学校・中学校	1,632	320,362	1,659	326,888
		県立高校	206	23,897	208	23,837
		公立特別支援学校	49	5,085	47	4,293
		私立保育所・幼稚園	177	48,031	217	60,343
		私立小学校・中学校・高校	17	2,557	18	5,599
		国立幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校	5	895	5	1,424
		専修学校・各種学校	11	287	13	1,363
マナーアップ運動計	2,097	401,114	2,167	423,747		
学校関係計		5,765	1,210,067	5,618	1,198,196	
民間等		718	78,526	35	69,655	
合 計		7,115	2,542,947	6,330	2,430,241	

2 教育月間における主な取組

(1) 地域の教育力の向上のために

「あいさつ・声かけ運動」の実施

〔 期間：11月1日～30日 / 県内各地 〕

- ・青少年育成市町村民会議が主体となって、町内会や自治会、小学校区等の地域レベルで運動を実施した。
- ・11月を運動の強調月間として、登下校中の子どもたちに対し、地域の大人たちがあいさつや声かけを行う運動を展開した。
- ・11月1日には、水戸駅、土浦駅、日立駅、下館駅など県内24駅前において、「さわやかマナーアップキャンペーン」との合同キャンペーンとして、通勤、通学時の学生や社会人に対して、チラシや啓発物品を配布し、あいさつや声かけの実践や公共マナーについての意識啓発を行った。

(2) 家庭の教育力の向上のために

「子育てを支える『家族・地域のきずな』フォーラム」の開催

〔 開催日：11月23日(金) / 会場：県民文化センター 〕

- ・大好きいばらき県民会議等が主体となって、家族や地域のきずなの重要性を呼びかけるとともに、子育て家族や多世代との交流を促すためにフォーラムを開催した。講演やワークショップを行ったほか、分科会では、家庭や地域が抱えている問題等について多くの県民が意見交換した。

参加人数1000名。

「家庭教育に関するシンポジウム」

〔 開催日：11月7日(水) / 会場：常陸大宮市立塩田小学校 〕

- ・「子どもの成長に欠かせないものとは」をテーマにシンポジウムを開催した。高校の校長先生や少年院の職員、元家庭教育相談員が、子どものために学校や家庭が果たすべき役割について話し、家庭の教育力の向上に役立てた。参加人数100名。

「いばらき Kids Club カード」の配布

- ・県内に在住する妊娠中の方や18歳未満の子どもがいる家庭に「いばらき Kids Club」カードを配布し、協賛店舗等で提示すると料金割引や粗品進呈等の優待サービスが受けられる制度を10月より始めた。

(3) 地域に開かれた学校づくりのために

「学校公開」の実施

〔 期間：11月1日～30日 / 県内各地 〕

・地域に開かれた学校づくりを進めるために、県内の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専修学校・各種学校1,916校のうち、74.7%にあたる1,431校において、学校公開を実施した。

・幼児・児童・生徒の保護者をはじめ、地域の方々延べ808,459名が学校等を訪問し、学校行事や授業参観に参加していただいた。

学校公開

		全体校数	実施校数	実施率	取組数
保育所	公立	200	88	44.0%	251
	私立	259	79	30.5%	192
	計	459	167	36.4%	443
幼稚園	国立	1	1	100.0%	2
	公立	193	177	91.7%	414
	私立	199	114	57.3%	249
	計	393	292	74.3%	665
小学校	国立	1	1	100.0%	4
	公立	576	565	98.1%	1,413
	私立	2	1	50.0%	3
	計	579	567	97.9%	1420
中学校	国立	1	1	100.0%	1
	公立	233	216	92.7%	450
	私立	9	7	77.8%	17
	計	243	224	92.2%	468
高等学校	公立	111	111	100.0%	358
	私立	28	11	39.3%	49
	計	139	122	87.8%	407
特別支援学校	国立	1	1	100.0%	1
	県立	20	20	100.0%	189
	市立	1	1	100.0%	1
	計	22	22	100.0%	191
専修学校・各種学校	計	81	37	45.7%	74
合 計		1,916	1,431	74.7%	3,668

主な取組事例

大子町立上小川小学校 「やまびこ祭」

〔 開催日：11月4日(日) 〕

・保護者や地域の住民が、児童に羽子つきやベーゴマなどの昔の遊びを教えたり、一緒にもちつきを行ったりして、地域交流や異世代交流を行った。 来校者数250名。

水戸市立城東小学校 「学校公開」

〔 開催日：11月7日(水) 〕

・児童が「総合的な学習の時間」で取り組んできた、稲の栽培や那珂川の生き物等についての発表を行った。また、収穫した米でおにぎりを作ってみんなで食べ、学校と家庭、地域の交流が深まった。 来校者数270名。

〔開催日：11月10日（土）〕

・道徳の公開授業と学校説明会を行った。生徒の保護者はもとより、中学生の保護者など地域から大勢の参加があり、学校と地域の交流が深まった。 来校者数345名。

(4) 学校・家庭等における心の教育のために

「さわやかマナーアップキャンペーン」の実施

〔期間：11月1日～30日 / 県内各地〕

・県内の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の幼児・児童・生徒が、PTAや関係機関と連携して、学校や駅前などで規範意識や公共マナーの向上を呼び掛けるキャンペーンを実施した。

・11月1日には、県内24の駅前において一斉にキャンペーンを実施し、通勤や通学時の学生や社会人に対してチラシや啓発物品を配布し、あいさつや声かけの実践や公共マナーについての意識啓発を行った。

「マナーアップ運動」の実施状況

県内の保育所、幼稚園、小、中、高等学校、特別支援学校、専修学校・各種学校1,916校のうち、73.5%にあたる1,409校において、幼児・児童・生徒が基本的生活習慣の定着や公共マナーの向上を目的として、マナーアップ運動を実施した。

マナーアップ運動

		全体校数	実施校数	実施率(%)	取組数
保育所	公立	200	115	57.5%	133
	私立	259	79	30.5%	90
	計	459	194	42.3%	223
幼稚園	国立	1	1	100.0%	2
	公立	193	182	94.3%	235
	私立	199	67	33.7%	87
	計	393	250	63.6%	324
小学校	国立	1	1	100.0%	1
	公立	576	572	99.3%	889
	私立	2	0	0.0%	0
	計	579	573	99.0%	890
中学校	国立	1	1	100.0%	1
	公立	233	232	99.6%	375
	私立	9	2	22.2%	2
	計	243	235	96.7%	378
高等学校	公立	111	111	100.0%	206
	私立	28	14	50.0%	15
	計	139	125	89.9%	221
特別支援学校	国立	1	1	100.0%	1
	県立	20	20	100.0%	47
	市立	1	1	100.0%	2
	計	22	22	100.0%	50
専修学校・各種学校	計	81	10	12.3%	11
合 計		1,916	1,409	73.5%	2,097

(5) 教育の日の気運の醸成と県民の意識の高揚を図るために

みんなで教育を考える「いばらき教育の日」推進大会の開催

〔 開催日：11月1日 / 会場：県民文化センター 〕

・11月1日の「いばらき教育の日」に、教育の日の気運醸成と県民の意識の高揚を図るために、「みんなで教育を考える『いばらき教育の日』推進協議会」(幡谷浩史会長)の主催により推進大会を開催した。

・「人を育てる」をテーマとした講演や、青少年の健全育成についての実践発表、優秀標語表彰や善行表彰などを行った。 参加人数 1,500名。

「地域推進大会」の開催

〔 会場：北茨城市・ひたちなか市・鉾田市・龍ヶ崎市・坂東市 〕

・教育の日の気運醸成を県内全域に広げ、条例の趣旨の県民への更なる浸透を図るために、教育事務所と市町村等との共催により推進大会を開催し、パネルディスカッションや事例発表、講演などを実施した。

地区	大会名	開催日	会場	内容	参加者数
県北地区	みんなで教育を考える集い	11月17日 (土)	北茨城市立 精華小学校	児童生徒・教師・PTA・地域の方の発表	497名
水戸地区	教育の日講演会	11月29日 (木)	ひたちなか市 文化会館	講演	267名
鹿行地区	文化講演会	11月3日 (土)	鉾田私立大洋 公民館	講演	280名
県南地区	「龍の子」の教育を考えよう	11月20日 (火)	龍ヶ崎市文化 会館	パネルディスカッション、講演	650名
県西地区	教育振興大会	11月4日 (日)	坂東市民音楽 ホール	表彰、講演	600名

(6) よりよい学校づくりのために

『いばらき教育の日』教育懇談会」の開催

〔 開催日：11月6日, 12日, 21日, 27日 / 会場：県内4カ所の中学校・高校 〕

・中学生や高校生が、よりよい学校づくりに役立てるため、県教育委員や保護者、教職員等と意見交換を行った。

開催日	会場	テーマ	参加者数
11月6日 (火)	県立土浦第三高等学校	高校生のマナーと大人のマナー	283名
11月12日 (月)	県立那珂湊第一高等学校	高校生にとって大切なことは	250名
11月21日 (水)	鉾田市立大洋中学校	携帯電話の使い方	374名
11月27日 (火)	日立市立泉丘中学校	どうして学校があるの	320名

3. 市町村の事業

主な取組事例

日立市 「いばらき教育の日」日立市教育講演会

〔開催日：11月23日（金） / 会場：日立市民会館〕

・「オール1の落ちこぼれ、教師になる」の著者 宮本延春氏による講演を行った。講師自ら体験したいじめや引きこもりの絶望から夢を実現するまでの様々な人との関わりを紹介した。

参加人数1,300名。

土浦市 「教育講演会」

〔開催日：11月13日（火） / 会場：土浦市民会館〕

・元公立学校教師である親野智可等氏による講演「こどもの人間力と学力を伸ばすためには」を行ったほか、地元の中学校が合唱を披露した。参加人数600名。

筑西市 「筑西市教育のつどい」

〔開催日：11月18日（日） / 会場：筑西市立明野公民館（イル・プリランテ）〕

・小学生による少年の主張や中学生による生徒会活動発表を行ったほか、シンガーソングライター 中村ブン氏が『中村ブンの感動宅配便』 - 子育ては愛情で子どもと大人のコミュニケーション法 - 』と題して講演を行った。参加人数517名。

境町 「境町教育振興の集い」

〔開催日：11月30日（金） / 会場：境町中央公民館〕

・PTAや児童生徒・学校教育者等による体験発表を行った。参加人数463名。

4. 民間等の取組

主な取組事例

茨城県PTA連絡協議会「茨城県PTA振興大会」

〔開催日：11月24日（土） / 県民文化センター〕

・学校・地域社会の期待に応えられる活動を展開できるようPTA活動の在り方等について研修する目的で開催した。

・PTA活動に功績のあった個人や団体を表彰したほか、アレキサンダー・ベネット氏（帝京大学講師）による講演「子育てに生かす武道の精神」を行った。武道精神で大切な「残心」という言葉をキーワードに、武道の歴史や現状、失われつつある日本の精神的美徳について理解を深めた。

参加人数1,216名。

青少年育成茨城県民会議「親が変われば、子どもも変わる運動」

〔開催日：11月10日（土） / 筑子保育園（筑西市）〕
17日（土） / 古河市立下辺見小学校〕

・親や大人が自らを振り返り、姿勢を正していくことで青少年の心を育てるキャンペーンを行った。
11月10日（土）筑子保育園では、家庭でのあいさつや生活に必要なきまりやルールの目標を達成した家族を表彰した。また、講演会を行い、親のモラルや規範意識の向上を図った。11月17日（土）には、古河市立下辺見小学校で手芸教室を行い、親子のふれあいを深めた。
参加人数 700名

茨城県経営者協会「みんなで教育を考える『いばらき教育の日』心の学校」

〔開催日：11月14日（水） / 県民文化センター〕

・「人間としての心を学ぶ」をテーマとして、潮来市の潮音寺副住職、大谷徹柴氏の講演を行った。
参加人数 400名

茨城トヨタ自動車「あいさつ・声かけ運動」

〔実施日：11月7, 14, 20, 27日〕

・水戸市内の交差点で、「おはようから始めよう」を合言葉に、通学する高校生や通勤途中の社会人にあいさつや声かけを行った。
参加社員数 約40名

いばらきコープ「食育キャンペーン」

〔実施日：11月3日 / ひたちなか市内〕

・新米を使って親子でおむすびを作るほか、稲穂からもみをはずして玄米にする作業を体験できるキャンペーンを行った。
参加人数 約40名

利根コカ・コーラボトリング「一輪車作文コンクール」

・県内の小学校児童を対象に、一輪車に関する思い出や願い事を書いた作文を募集した。344校から3493点の応募があり、11月から12月にかけて優秀作品を表彰した。

北条商店街（つくば市）「北条商店街バナーキャラクター事業」

・地元の北条小学校の児童を対象に、商店街の軒先に掲げるペナントのデザインを募集した。234点の応募があり、11月21日、優秀作品3点を表彰した。およそ100の商店が入り口や街路灯にペナントを掲げた。